



がっ ど い り ん ぼ か ん
10月 土居隣保館カレンダー



日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7 じんげんざだんかい 人権座談会 18:30～	8 ｽｰｱﾌﾞﾍﾞｯｸ 10:00～	9 しゅわきようしつ 手話教室 19:30～	10 もっこうきようしつ 木工教室 10:00～
11	12 スポーツのひ	13	14	15	16 りんぼかんけんがく 隣保館見学 (長津小学校) 10:00～	17
18	19 クラフト バンド教室 10:00～	20	21	22 ｽｰｱﾌﾞﾍﾞｯｸ 10:00～	23 しゅわきようしつ 手話教室 19:30～	24
25	26	27	28	29	30	31

ど い り ん ぼ か ん だ よ
土居隣保館便り

2026 年

10 がつごう
月号

はっこう ど い り ん ぼ か ん
発行:土居隣保館 〒799-0703 どいちょうふじわら
土居町藤原5-400-3 TEL/FAX 28-6356

ど い ち い き こ かいごうどうこうりゅうかい
土居地域子ども会合同交流会

かいさい
サマーキャンプを開催しました。

かくちく こ かい たが じんげん そんちょう さべつ み ぬ さべつ ゆる
各地区の子ども会において、互いの人権を尊重し、差別を見抜き差別を許さない

がくしゅう かせ じどう せいと つど さべつ ゆる おも なかま
学習を重ねている児童・生徒が集い、いじめや差別を許さない思いでつながる仲間

れんたいいしき たか もくてき こ かいごうどうこうりゅうかい かいさい
の連帯意識を高める目的で子ども会合同交流会「サマーキャンプ」を開催しました。

ことし じどう せいと にん せんせいがた にん き
今年は児童・生徒12人と先生方9人が、サマーキャンプに来てくれました。

ことし きたちくこうりゅう みなさま きょうりょく づく
今年も北地区交流センターのボランティアの皆様のご協力をいただき、うどん作り
を体験しました。

ぜんじつ じゅんぴ かたまり あし ふ めんぼう の き いっけん たの
前日に準備したうどんの塊を足で踏み、麺棒で伸ばして切る。一見すると、ただの楽

りょうりたいけん しかし、こ 子どもたちのすがた み じんげん
しい料理体験です。しかし、子どもたちの姿を見ていると、そこには「人権」につなが

たいせつ まな き
る大切な学びがたくさんあることに気づきました。



ど い り ん ぼ か ん しゃかいふくしほう もと ちいきじゅうみん しゃかいふくし
土居隣保館は、社会福祉法に基づき地域住民のコミュニティーセンターとして、社会福祉の

じゅうじつ そうしん はか どうわもんだい じんげんもんだい かいけつ はか せっち
充実や増進を図るとともに、同和問題をはじめとするあらゆる人権問題の解決を図るために設置

しせつ おお ひと こうりゅう はか だれ す ちいき きよてん かつどう
された施設です。多くの人が交流を図り、誰もが住みよい地域づくりの拠点となるように活動し

りんぼかん そうだんじぎょう かくしゅこうざ がくしゅうかい かしかんじぎょう じんげん ふくし
ています。隣保館では相談事業、各種講座や学習会、貸館事業など「人権と福祉のまちづくり」

じつげん む じぎょう と く みな らいかん ま
の実現に向けて、さまざまな事業に取り組んでいます。皆様のご来館をお待ちしています！

きじふ 生地を踏むにも、たいじゅうかる 体重が軽くてうまく踏めない子もいます。なか 中には、さぎょうとくい こ 作業が得意な子もいれば、すこ にがて こ 少し苦手な子もいます。それでも みんな こえ で声をかけながら、おとな すこ たす けももらいながら一つのうどんを作りました。さいご こうりゅう 最後は交流センターの方が仕上げてくれた ひ やしにくぶっかけ が出来上がりました。みんな きょうりよく つく 皆で協力しながら作ったうどんの味は かくべつ 格別でした。



じんけん 人権とは「すべての人が、その人らしく大切にされること」だと思います。ねんれい 年齢や性別、とくい 得意・不得意、かんが 考え方や感じ方が違っていても、ひとり 一人ひとりの存在には大切な価値があります。つく なか しぶん 自分もやりたい」と思う気持ちを大切にすること。さぎょう にがて 作業の苦手な人や困っている人に手を差し伸べること。こうした小さな経験が、ひと 人を大切にすること 心に繋がっていくと思います。

ごご 午後はチーム対抗で「モルック」でこうりゅう 交流し、もちあ 盛り上がりました。「モルック」でもチーム内で作戦を 考えたり、おお こえ おうえん 大きな声で応援をしたりと自分の事だけではなく、自分以外のこと たいせつ おも 事も大切に思えることが出来ました。この経験を忘れず、けいけん わす あいて おも きも も つづ 相手を思う気持ちを持ち続けてくれたらと思っています。



ど い ち い き 土居地域 りん ぽ か ん が く し ゅ う か い 隣保館学習会



ことし がつ かい 今年も7月に2回、8月に2回、こうけい かいりんぽかながくしゅうかい おこな 合計4回隣保館学習会を行いました。

ど い ち い き しゅうがくぜん 土居地域の就学前・しょうがっこう 小学校・ちゅうがっこう 中学校の教職員の方々がよっかかん 四日間で125名めいさんか 参加し、ひごろの取り組みや、なや 悩んでいることなどをたが 互いに出しあひ、じんけんたいさくきょうぎかい やくいん 人権対策協議会の役員の方々のかたがた 助言をいいただきながらはな 話し合いました。

ことし 今年「じだい ネット時代の落とし穴 お あな げんだい ぶらくさべつ かんが 考える」のDVDをかんしょう 鑑賞し、はん わ 4班に分かれてのぶんさんかい 分散会で、み かん DVDを見て感じたことやかんが 考えたこと、だれ あんしん 誰もが安心してす 過ごせる社会をす 築くために自分たちがやるべきことをぐたいてき 具体的にはな 話し合いました。

インターネットでじょうほう 情報がかくさん 拡散されているなか、こんぎょ 根拠のないじょうほう 情報をう の 鵜呑みにするのはなく、かお み 顔をみてのたいわ 対話でえ 得るものがしんじつ 真実ではないか。ただ で あ 正しい出会いがたいせつ 大切であり、ただ い 出会いであればただ 正しいほうこう 方向にみちび 導いてくれるのではないかといういけん 意見もありました。

また、カミングアウトしてくれた友人のゆうじん 話をはなし してくれた方もおられ、かた 心からのこころ 信頼をえ 得たからうちあ 打ち明けてくれたのであり、ひ 日ごろからたが お互いがしんらい 信頼できるかんけい 関係づくりがたいせつ 大切であることをがくしゅう 学習しました。いま 今までの出会いにもで あ 感謝し、これからの出会いもたいせつ 大切にしたいとおも 思います。

しゅじ 主事
お ち 越智
やすし 康